

学校運営協議会会議録

学校名 杉並区立松溪中学校

記録者 高橋 早苗 伊藤 恵

開催日時	令和8年6月1日(月)16時00分～17時50分
開催場所	松溪中学校 職員会議室、校長室
出席者(委員)	並木校長、檜枝会長、石井委員、望月委員 菅野委員、村木委員、伊藤委員、高橋委員
出席者(学校)	田崎副校長
出席者(生徒)	生徒会6名 (落合、安部、古賀、時田、南、小笠原)
出席者(行政)	教育委員会事務局地域の学び推進課3名 (江嶋課長、宮本、坪谷)

会議内容(次第順)

【報告事項】

- 1.生徒(生徒会役員)との意見交換会
- 2.会長より
- 3.学校長より
- 5.学校報告

【協議事項】

- 4.協議事項
- ・特になし

【報告事項】

- 1.生徒(生徒会役員)との意見交換会

年に1回、生徒会役員と学校運営協議会委員で意見交換会を行っている。話しやすいように校長先生は同席せず。今年は教育委員会地域の学び推進課地域・協働係からも3名同席した。学校運営協議会の組織の説明後、各自自己紹介し、生徒会6名から学校についての問題点や困っていることなどを自由に発言してもらった。委員や地域の学び推進課からその発言に対して感想や対策等を含め、1時間ほど意見交換した。

生徒の発言

- ・ご意見箱を設置しているが、今の生活に満足しているのか、投書が少ないのでしたら増えるか。
- ・学校の決まりについて質問されても自分たちの中で納得できる理由の説明が難しいと感じている。
- ・自分の困っていることとして、やることが複数になるとよくわからなくなったり、パニックになってしまう。
- ・生徒会選挙時『ご意見箱のデジタル化』を公約としていたが、発信者がわかってしまう、携帯を持っていない等と問題が多く、実現が難しい。
- ・新しいクラス、学校に慣れてきているからか、5月は走ったりけがをする人が多くなる時期で、注意をした時だけがおさまるが、持続しない。
- ・新入生向けに学校についてのクイズラリーを3日間したが、2日目、3日目と参加者が減ってしまったので、来年は増やせるようにしたい。

委員・区職員からの発言

- ・生徒会がやっていることをどう思うか？という問いに対して、ご意見箱へ出す習慣をつける。出しやすい雰囲気大事。
- ・生活委員会が標語や今月のポスターを作っているが、作って終わりではなく、一か月後どうだったかを発表する。
- ・1年生が知りたい情報(例:この教科の先生はどこの顧問か、等)にしたらどうか。
- ・目安箱リレーで各クラスに回したらどうか。
- ・校長室のドアが開いていたら入るか？と聞くと数人手が上がった。

生徒との意見交換会終了後校長室へ場所を移動し、それぞれ振り返った。

- ・いくつになってもほめられるとうれしい。
- ・こんなことをご意見箱に書いていいのかと思いつかないのでは。
- ・先生、友達、誰を頼りにしたらいいのか分からないのではないかな。
- ・中学生の力には限界があって、自分や中学生だけでは答えがわからなく悩んでいる場合、大人からは提案が多いが、まずは受け止めてあげてから、どうしたらよいかを話すとうれしい。
- ・みんな自分のこととして責任を背負っている。
- ・生徒会の生徒がいて、周囲の友人と話し合って、先生へ話に行くと良いのでは。
- ・今回は自分の身近なことの相談をしていた。今までは一般的な意見や相談が多かった。

2.会長から 地域団体OgiLOVEのイベント『こども未来市』(5月9日開催)にご協力いただきありがとうございました。 3.学校長から 5/23の運動会は暑さ対策をしていたが涼しい1日だった。 一つ一つ行事を進め、生徒たちが成長していると感じている。 6月に3年生が長崎へ修学旅行へ行きますが、現1年生の修学旅行先の選定に入っている。 ・関西地方は内容が確立している。 ・長崎は2年目、今年は太宰府にも寄る。 ・京都はインバウンドがバラけて来たので候補地になりえる。 ・他、金沢、東北、北海道も候補に上がるが、北海道は広すぎる。 ・文化財は京都がダントツに多い。 ・広島は宮島がキャパオーバーとなっている。 ・1年生の夏前に決定する予定。 5.学校報告 別紙のとおり 6/28(日)選挙を追加。 6.その他 ・PTA運営委員会で運動会の部活対抗リレーの再開について要望があったが、近年の暑さ対策もあり運動会は縮小傾向で、校内委員会にかける必要がある。 ・地域の学び推進課江嶋課長から 担当者が回っていますが、教育長も参加したいと考えている。又、日を改めて伺いたい。質問をもらい、意見交換が出来ると良い。	
次回の会議日程	
日時	令和8年6月29日(月)16時00分～ 教職員との意見交換会
会場	松溪中学校 多目的室